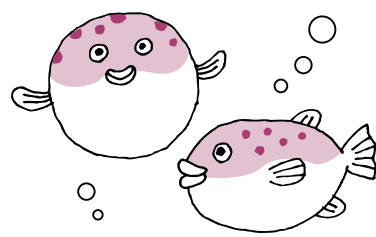


フグを新たな特産品にしよう



試食には多くの人が

3月3日に試食会
弁天ワッセで実施



海なし県・群馬。しかし、フグを養殖し、新たに本市の特産品にしようという取り組みが、「フク(福)の町・前橋研究会」によって行われています。三月三日の弁天ワッセでは電力中央研究所赤城センターで養殖したトラフグの試食会を実施。この取り組みを取材しました。

問い合わせは市政発信課 890 6642へ。



おいしいちり鍋をばくり

三月三日弁天通りで行われた「弁天ワッセ」では、フク(福)の町・前橋研究会がトラフグの試食会を行いました。これは苗ヶ島町の電力中央研究所赤城試験センターで養殖された物。市内フグ店の調理師によってちり鍋とてっさ(刺身)が振る舞われ、二百五十人も人が味わいました。

産・学・官連携で「ふく(福)の町・前橋研究会」を結成

市内には、フグの食べられる

料理店が十軒ほどあります。このほか、海産魚の陸上養殖普及を一つの目標に掲げている前橋工科大や、循環る過システムでトラフグを飼育している苗ヶ島町の電力中央研究所赤城試験センターなどもあります。これらの資材活用と地産地消の観点から、産・学・官で研究会を立ち上げました。「フグの町・前橋」として本市を売り出し、本市を活性化させることを目指しています。

トラフグを本市の特産品にするために

現在、赤城試験センターで養殖するトラフグのうち、前橋研究会に提供できるのは年間五百匹程度。商品にするには一万匹以上は必要で、今後養殖者を拡大していくことが必要です。研究会では今後生産者育成のため、トラフグ養殖見学会なども行っていく予定です。

5年前から 養殖の研究

電力中央研究所
赤城センター



苗ヶ島町の電力中央研究所赤城センターでは、海水魚を内陸で養殖する研究を平成七年から行っており、トラフグは五年前から取り組んでいます。

魚のふんなどで汚れた飼育用海水を微生物の働きで浄化し、半年に半分の海水を入れ替えるだけで飼育できます。直径四、のびーブルには五百匹のトラフグが、電気を使って水温を調節することで、成長を促進することができ、三・五の稚魚が二十九月で一まで成長できます。現在約千匹のフグを養殖しています。

市税や使用料など1枚の依頼書で
複数の申し込みができます

口座振替が一層便利に



記入し取り扱い金融機関へ

市で扱う税金や使用料などの口座振替を一枚の依頼書で行えるよう書式を統一しました。市税と介護保険料以外にも、市営住宅使用料、保育料など、新たに郵便局で自動払込みできるようになり、とても便利に。この機会にぜひ、口座振替をご利用ください。

所にありませぬ。必要事項を記入・押印し、取り扱い金融機関へ申し込みを。申込日の翌日以降の納期から引き落としになります。それ以前の方は、現金で納付してください。また、口座振替書一枚につき、金融機関は一つしか指定できません。利用できる料金：市税(市県民税(個人普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、墓地管理料、市営住宅使用料、保育所(園)保育料、市立幼稚園保育料、有線放送使用料

振替依頼書は市内金融機関
郵便局、市役所、各支所・出張

0 6226へ。

89

バスカード「ぐんネット」の高齢者割引

4月から販売額が変更

本市では、六十五歳以上の市民が共通バスカード「ぐんネット」と大胡・宮城・粕川地区を走る路線バスの回数券を利用する時に、通常の価格よりも割安で購入できる敬老割引補助を実施しています。この敬老割引は、県やバス事業者と連携して行っ

ていますが、来年度から県の補助制度が廃止されるため、四月一日から販売価格が次のとおり変わります。

ぐんネット 二千二百円券：千五百円、三千四百円券：二千二百五十円、五千八百円券：三千七百五十円、大胡・宮城・粕川地区バス回数券 千円券：七百五十円、販売場所：JR前橋駅北口バス案内所、各バス営業所、大胡・宮城・粕川地区で運行している路線バス会社の営業所(バスの車内でも購入可)

問い合わせは交通対策課
890 6262へ。

転出入の届けや国保手続きなど

ご利用ください日曜窓口

三月、四月の年度替わりは住所異動などの届け出が多く、平日は大変込み合います。市民課などでは次のとおり日曜日に窓口を開設しますので、平日に来庁できない人なども、ぜひご利用ください。

ただし、日曜窓口では税証明は発行できません。また、ほかの機関との照合確認が必要な一

部の届け出は、受理できないこともあります。
日時：3月19日・26日・4月2日・9日(学校教育課・城南支所・大胡支所は3月26日・4月2日、収納課・宮城支所・粕川支所は3月26日)のみ、午前8時30分～午後5時15分 開設窓口・業務・問い合わせ：左表のとおり

開設する日曜窓口		問い合わせ
開設窓口	取り扱い業務	
市民課	・転入・転出転居届け、印鑑登録などの受け付け ・住民票の写し、戸籍に関する証明書・印鑑登録証明書などの発行 ・戸籍に関する届の受領 ・国民健康保険の届け出 ・外国人登録に関する届の受け付け ・住民基本台帳カードの発行など	890-6106
国保年金課	・国民健康保険に関する相談 ・保険証などの再交付 ・退職者医療制度の加入手続き ・老人医療給付、乳幼児医療費支給手続き ・国民年金に関する手続きなど	890-6250 890-6253 890-6254
児童家庭課	・児童手当・児童扶養手当の受給申請 ・保育所の入所手続きなど	890-6277
学校教育課	・小中学校の転校手続きなど(学校へは翌日の月曜に書類を提出)	890-5812
収納課	・税の収納	890-6229
城南支所	・市民課取り扱い業務(印鑑登録申請の受け付け、外国人登録業務、住民基本台帳カードの発行を除く) ・学校教育課、国保年金課取り扱い業務の一部 ・児童手当受給申請	268-2111
大胡支所	・市民課取り扱い業務 ・国保年金課取り扱い業務 ・学校教育課取り扱い業務 ・収納課取り扱い業務(3月26日のみ)	283-1111
宮城支所	・収納課取り扱い業務	283-2131
粕川支所	・収納課取り扱い業務	285-4111